

平成 28 年 1 月 29 日
株式会社日本政策金融公庫**農業経営アドバイザーが総勢3,500名超えに
～平成27年度後期(第22回)アドバイザー試験で220名が合格～**

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)農林水産事業は、農業経営アドバイザーの平成27年度後期(第22回)研修・試験を行いました。今回の試験により、新たに220名が合格し、農業経営アドバイザーの総数は全国47都道府県で3,574名となりました。

○受験者総数は345名

今回の農業経営アドバイザー研修・試験の受験者総数は345名でした。試験(筆記及び面接)の成績などを1月22日開催の農業経営アドバイザー審査会に諮った結果、税理士・公認会計士26名、地方銀行などの金融機関職員104名、農協職員41名、公庫職員15名、その他34名の計220名が合格(合格率63.8%)しました。

なお、今回の合格者を加えた全国の農業経営アドバイザー合格者の総数は3,574名となり、その内訳は、税理士・公認会計士887名、金融機関職員1,495名、農協職員465名、公庫職員254名、その他473名となっております。

○農業経営者の幅広い要望に対応

農業経営アドバイザー制度は、「農業の特性を理解している税務、労務、マーケティングなどの専門家からアドバイスを受けたい」という農業経営者の要望を受けて、経営への総合的かつ的確なアドバイスを実践できる人材を育成するために創設したもので、専門的な研修を行ったうえで、試験を実施しています。

農業経営アドバイザーは、農業経営者から寄せられる幅広い要望に専門的かつ柔軟に対応して、経営発展を支援しています。

【ご案内】

次回、平成28年度前期(第23回)農業経営アドバイザー研修・試験は、平成28年4月募集、5月30日～6月3日(会場:東京都内)に研修・試験の実施を予定しています。

また、合格者に対してアドバイザー活動の充実を図るため、スキルアップミーティングを開催しております。次回の全国ミーティング(会場:東京都内)は、平成28年10月中旬開催予定となっております。